

ご入学おめでとうございます!



志成学園
だより

高志

（学校教育目標）
「夢・志の実現 一歩前へ！」
（地域教育目標）
「志をもち
グローバル社会を生き抜く児童生徒の育成」

No.1
志成学園
校長
丹田康彦
(文責)
4/17(木)



四月十一日に第六回入学式を挙行しました。今年度の新入生は、二十三名です。担任の高倉先生から一人ひとり名前を呼ばれるごとに、元気な声で返事をすることができました。新入生が入学したので今年度の全校児童生徒は、二七四名でスタートです。

入学式は、一十分ほどで終わりました。式では、「おめでとうございます。」とお祝いの言葉をかけられると、「ありがとうございます。」ときちんとお礼が返つてきました。

校長からは、式辞で、ドリームの登場人物を例に挙げ、性格が一人ひとり違うけど、互いに認め合つてなかよしであるように、なかよく学校生活を送つて欲しいという話をしました。全員、話を聞く姿勢も良く、最後まで聞いてくれました。

式が終わると、教室で初めて担任の話を聞きました。

これから、九年間の義務教育が始まります。この日の瞳の輝きを絶やさないように、職員一同子どもたちを育んでいく所存です。

保護者の皆様、地域の皆様、どうぞ、登下校時の見守り等よろしくお願ひいたします。



*後期課程理科担当

十五年前に武藏中に勤務していたので、一度目の勤務となります。若い先生方が多い中で、平均年齢を上げてしまつ一人ですが、七・八・九年の理科を担当します。よろしくお願ひします。

*スマイル学級担任

国見小学校より運転して登つて来ていますと、止まつてあいさつをしてくれる子どもたちに、元気をもらつていています。子どもたわと一緒に楽しく過ごし、私も成長していくかたりと思ひます。よろしくお願ひします。

*四年二組担任

大分市立明治北小学校より大分市から赴任してきました。志成学園の子どもたちと新たな出会いをとても楽しみにしています。よろしくお願ひいたします。

新採用

新採用一年目です。不安もありますが、日々子どもたちと楽しく学んでいけたらと思います。よろしくお願ひします。

新任者紹介

* 後期課程社會擔當

新採用

教員一年田と少し、たゞやんのことを先生方から学びながら一生懸命頑張つてこられたいとおもいます。よろしくお願ひします。

* 非常勤事務

卷之二

小原小学校から赴任して参りました。今まで小学校しか勤務をしたことなく、さらに県内で三校しかない義務教育学校とのことで貴重な経験をさせていただいているなと感じています。小学校に勤務しているときは、触ることのなかつた事務処理に頭を悩ませながら精一杯頑張りますのでよろしくお願いいいたします。

*登校支援員

杵築小学校より

以前、(旧)武藏東・武藏西小に仰せられ、十年ほど勤務しております、懐かしさを覚えています。しかし、新しく生まれ変わった『志成学園』に赴任し、日々新鮮な驚きと発見の連続です!「登校支援員」として、児童生徒の皆さんに、安心で安心な学校生活を送れるよう努めて参りますので、「理解」「協力」のほどよろしくお願いいたします。

* 特別支援教育支援員

新採用

市内安岐町から通っています。まだ新しい部分と歴史を感じる部分が混在する志成学園で、かわいい子どもたちと出会えてとても嬉しいです。精一杯がんばりますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

* 特別支援教育支援員

安岐中学校より
甲子校づの参つ

はじめまして。安岐中学校から参りま
した。義務教育学校は、初めての勤務になります。
志成学園の元気いっぱいの子どもたちと
楽しく過ごしていきながらとても楽しみです。
子どもたちと成長していきたいと思います。
よろしくお願いいたします。

＊特別支援教育支援員

富来小学校より

今年度、富来小学校から赴任してきました。義務教育学校に務めるのは初めてで、わからぬことが多いのですが、元気いっぱいな子どもたちと楽しい学校生活が送れたらしいなと思っています。よろしくお願いします。

* 校務員

富来小学校より

笑顔と元気で全力で頑張りたいと思います。どうぞよろしくお願ひします。

*スクールサポートスタッフ

国東市くにさき図書館より
一トスタッフとして参りました。学校現場での勤務は初めてなので、不慣れな点もあります
が、徐々に慣れていけたらと思います。趣味は、絵を描くこと、読書です。どうぞよろしく
お願いします。

始業式

四月八日、令和七年度始業式を行いました。校長からは、式の冒頭に「三月末に発生したニヤンマーでの大地震を教訓に南海トラフに備えて、家族で防災について話をしました」と防災への注意喚起を促しました。



「岩光文庫」として、図書団体を増やし、子どもたちに使わせます。武蔵町女性会様より、ご寄贈いたしました。感謝の意を込めて、この蔵を今度も岩光文庫として、引き受けます。

寄贈いただきました

式で、志成魂について話をしてしまった。五つの取組や、新規の抱負を述べました。